

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

瑞光だより 12月号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

信頼貯金

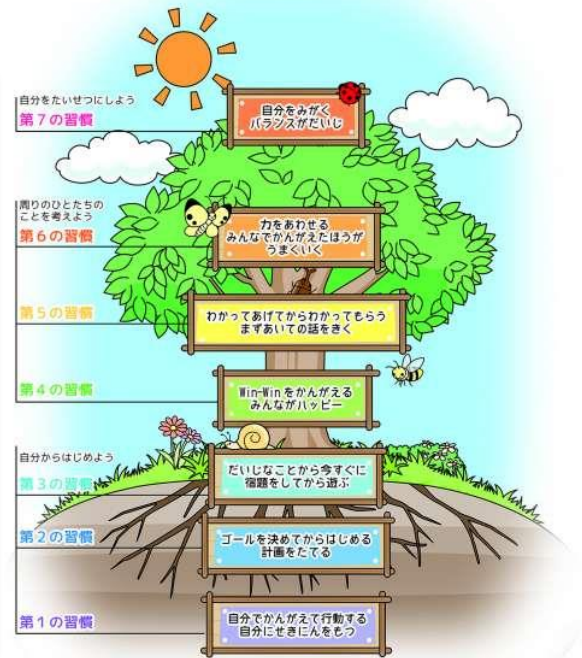
校長 小坂 裕紀

今回は、これから学習していく第4の習慣からの土台になるととても重要な考え方です。

この木の絵でいうと、第3の習慣と第4の習慣の間にあると思ってください。第4の習慣からは、人との習慣になりますがその土台になる考え方です。

ある日の出来事です。

小学校3年生のAさんが泣きながら担任の先生のところに来ました。担任の先生が「どうしたの？」とたずねると、Aさんは次のように言いました。
 「今日、宿題を忘れてきてしまいました。」担任の先生が、「わかりました。宿題はやってあるんだよね。」とたずねると、Aさんは、泣きながらうなずきました。
 「よし、じゃあ、明日、忘れずに持ってきてなさい。朝会に行こう！」と担任の先生は声をかけ、一緒に外へ出て行きました。朝会が終わり、教室へ入ると、朝の会です。朝の会が始まろうとしているときに、Bさんが前に出てきて担任の先生にこう言いました。
 「先生、今日、宿題を忘れてきてしまいました。明日、持ってきます。」と。すると、担任の先生は「だめです。今日中にやってから帰りなさい。」と言いました。



さて、ここで考えてみてください。2人は同じ忘れ物をしているのに、Aさんは次の日に、Bさんはその日のうちに提出と違うことを担任の先生は言っています。何かおかしくないですか。なぜ、この担任の先生は、違うことを言ったのでしょうか。

私達は、目に見えないけれども**人と人との関係を表す貯金通帳**を持っています。例えば、Aさん。日頃から宿題はこつこつやるし、忘れ物などほとんどしたことがありません。勉強も掃除も学校生活はとてもまじめに取り組んでいます。そして、それが目に見えないお金になって、相手に貯金されることとなります。すると相手は「Aさんはいつもまじめに取り組んでいて感心だ」という気持ちになります。たまに忘れ物をしたとしても、「きちんとやってあるだろう」と確かめなくても、相手を信頼できるのです。しかし、Bさんは、普段から宿題はやってこない、授業中、掃除もまじめにやらないなど、いい加減な生活をしていました。そのため、目に見えないお金が相手の貯金から引き出されることになったのです。すると、相手の気持ちとしては「またか…」「どうせやってないだろう」となりとても信頼できないのです。しかも、厄介なのは「いつもいい加減だから、違うことでもいい加減じゃないの」などとやってもいけないことまで言われてしまう可能性もあるのです。ご家庭や普段の生活でもこの事例のようなことはありませんか？このように自分と相手との間にある貯金通帳のことを本校では「**信頼貯金**」と呼んでいます。

これは、家族でもいえることです。ご家庭でもぜひ、これまでの自分を振り返ってみてください。自分はどれだけ預け入れをしてきたのか、引き出してきたのか。それぞれがじっくり考えてみてください。家族だから大丈夫ではなく家族と一緒にいる時間が長いので何もしないと知らないうちに引き出されてしまいます（「信頼貯金の自動引き落とし」）。

次号では、信頼貯金を増やしていく具体的な方法をお伝えします。それまでにぜひ、「預け入れ」なこと「引き出し」なこと、また、どうすれば信頼貯金をためることができるのかについてぜひご家族皆様で考えてみてください。



令和4年度 12月の行事予定

授業日数17日 給食日数17日		寺子屋	クラブ	委員会	S C
日	曜				
1	木	【心】	○		
2	金	TGG(6)	○		
3	土				
4	日				
5	月	【朝(高)】委員会 学力向上のための調査アイチェック(全)	○	○	★
6	火	【体】 長なわ週間始(中休み長なわタイム)	○		★
7	水	※特別時程 4h(3-2以外) 5h(3-2) そろばん教室(4) 新海先生読み聞かせ(1)	×		
8	木	【基(国)】中休み長なわタイム 新海先生読み聞かせ(2)	○		
9	金	【児(集会委員会)】 避難訓練 確認パッケージ(6)	○		
10	土	授業公開日(給食あり) 学習発表会(1・3・6) 5h(1~4) 6h(5・6)	×		
11	日				
12	月	振替休業日			
13	火	【朝(中)】短縮(3) 中休み長なわタイム そろばん教室(4)	○		★
14	水	【安】 中休み長なわタイム	○		
15	木	【基(算)】 スポーツ教室(4・1・3)	○		
16	金	【児(代表委員会)ユニセフ集会】 スポーツ教室(6・2・5)	○		
17	土				
18	日				
19	月	【朝(低)】クラブ なかよし班活動(2・4)	○	○	★
20	火	【心】 なかよし班活動(3・5)	○		
21	水	区合唱鑑賞教室(5) なかよし班活動(1・6)	○		
22	木	【オ】 短縮(3~6)	○		
23	金	【終業式】 全学年4h 給食終	×		
24	土				
25	日				
26	月	冬季休業日始			
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				
31	土				

～月行事予定の見方～

【朝】 全校朝会 【児】 児童集会
 【読】 読書 【基】 基礎基本の時間
 【オ】 オリパラの時間 【安】 安全指導の時間
 【心】 心のじかん 【体】 体育朝会
 寺子屋 放課後の「あらかわ寺子屋」に参加できる日
 S C 今井奈津子先生の勤務日 ☆印
 高田久美子先生の勤務日 ★印

★ 12月の主な予定等 ★

※発行日時点での予定です。変更される可能性があります。

★TGG(6年)

2日(金)に Tokyo Global Gateway(TGG)で体験型の英語学習をします。



★長なわ週間

6日(火)から14日(水)まで、中庭で長なわに取り組み、2分間で跳んだ回数を計測します。

★新海先生による読み聞かせ(1・2年)

7日(水)は1年生、8日(木)は2年生に向けて、新海先生による読み聞かせを行います。



★そろばん教室(4年)

7日(水)と13日(火)に、外部講師による、そろばん教室を実施します。



★授業公開日

10日(土)は、授業公開日です。

【2・4・5年生】

4校時以外を公開する通常の授業公開。

【1・3・6年生】

体育館で行う学習発表会のみ公開。

1年生 9:00~10:00

3年生 11:00~12:00

6年生 13:30~14:30

詳細は、別途スクリーンで配信する手紙をご覧ください。

★スポーツ教室

15日(木)と16日(金)に外部から指導者を招いて、サッカー、野球、バスケットボール、バレーボール、弓道(6年のみ)の5種目でスポーツ教室を行います。

読書月間のご協力、ありがとうございます。学校では、読書ビンゴ、教職員による読み聞かせやおすすめの本紹介など様々な取り組みをしました。最終日の11/30には専科による読み聞かせを行います。全校児童に保護者の協力が必要な特別な「しゅくだい」がでますので、よろしくお願いします。

夏休みの課題であった「第34回全国児童水辺の風景画コンテスト」に応募した1年生の児童の作品が、全国で佳作に選ばれました(全16,930点中)。

佳作 鈴木 正太郎 さん

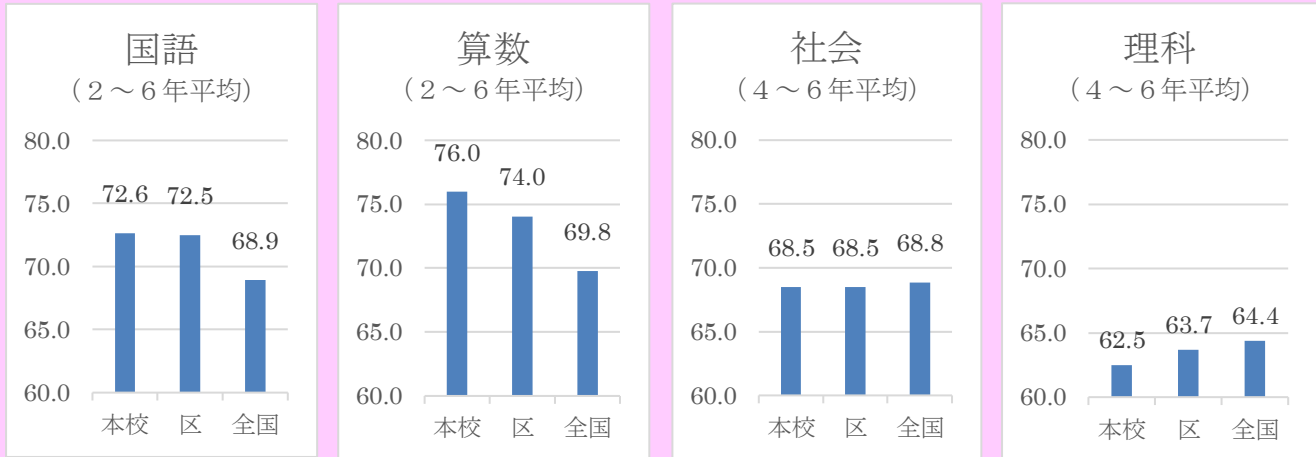


令和4年度学力調査の結果

学力向上委員会

令和4年4月に行われた荒川区「学力向上のための調査」の結果概要が出ました。本調査は、毎年2～6年の児童を対象に行われ、前年度の学年の学習状況がどの程度定着しているかの確認を行い、今後の学習に生かすことを目的としています。

本校の児童全体の正答率を荒川区全体と全国と比較すると、結果は以下のグラフの通りになりました。



今回調査した結果によると、国語と算数は区平均や全国平均を上回る結果となりました。一方で、社会と理科は全国平均を下回る結果となりました。

昨年度より、朝の基礎基本の時間に、国語では「書く力」の向上、算数では、課題が見られた単元の復習の取組をして参りました。今年度も引き続き、国語・算数に重点をおいて取り組んでいきます。国語は「読む力」の向上、算数は、低・中学年は文章問題やグラフを読み取る力、高学年は分数の計算や図形等、各学年の課題を中心に取り組むよう、計画を立てています。社会・理科は「知識・技能」に課題が見られました。前学年の学習内容ですが、折にふれて授業で復習を行い、児童に学習が定着するよう、指導を続けていきます。

～ 11月の学校の様子 ～

障がいのある方との交流 ～身体・視力・聴覚～ 第4学年 石田 怜

総合「わたしたちにできること～障がいのある方から学ぼう～」の学習で、障がいのある方々と交流しました。車椅子体験や白杖体験、手話講座など障がいについて身をもって学んだり、お話を聞いたり、質問したりすることで障がいに対して意識を向けるきっかけとなりました。交流後は、それぞれの障がいのある方との交流を振り返り、「マイアクション」（自分にできること）を決め、共に生きていくということについて考えることができました。この学習を通して学んだことを学習発表会で発表します。ぜひ楽しみにしててください。



外国文化交流

11月1日（火）

第5学年 飯塚 美貴子

今年は、2回の交流を通して、総合的な学習の時間「外国の文化に親しもう」の学習を行っています。1回目の交流では、青年海外協力隊の経験者である方を講師としてお招きし、タンザニアの暮らしや歴史、言語などについて、現地の様子を交えながらお話をいただきました。

2回目の交流では、外国出身の保護者の方にゲストティーチャーをお引き受けいただき、出身国のことについて講演をしていただきました。出身国の家庭料理、日本との相違点・共通点などの文化に関わるお話をさせていただきました。実際に使う物や衣装等を見せていただき、児童も興味深そうに聞き入り、熱心にメモを取っていました。今後も2回の貴重な交流を生かして、調べ学習を進め、外国の文化に対する理解を深めていきます。

作品展

11月19日（土）

学習発表会委員会 黒田 潤子

今年は、図工と家庭科の授業で制作した作品を体育館に展示しました。鑑賞の時間には、なかよし班のメンバーで作品を見ました。上学年がリードをし、自分たちの作品を紹介し合いながら互いの作品の良さを味わい、異学年の交流も深めることができました。また、4年生から6年生までの有志児童が、会場のBGMとして生演奏を披露してくれ、作品展を盛り上げてくれました。



社会科見学

11月22日（火）

第3学年 茂手木 謙

3年生は、社会科「区の様子」と「荒川放水路」の学習のまとめとして、社会科見学に行きました。午前中は、スーパー堤防や諏訪神社に行き、荒川区の土地の様子を確かめました。午後は、荒川知水資料館に行き、水門の役割や荒川に住む生き物、荒川放水路のできた経緯など様々なことを学びました。子供たちは、気付いたことや施設の人の話を進んでメモし、意欲的に見学しており、話を聞く姿に成長を感じました。

